

今回私が鹿屋体育大学のスポーツサイエンスキャンプに参加して、第1に感じたのは、「やはりスポーツは奥が深く、知る程に面白い」ということでした。骨格の仕組み、筋肉の構成、脳からの意識等、身体の仕組みを少しずつ紐解くだけでも多く知ることがあり、その一つ一つは必ず密接に関係していることが分かりました。筋線維の仕組みを断面図から説明していただき、肥大のメカニズムを知った時は、今までひたすら鍛え、感覚で判断していた見えざる部分を理解できた気がして面白かったです。個人的に一番発見が多かったのは知覚の講義でした。今まで感じたり、理解した気だった情報が、物理に基づいていない時があると知った時は、一番「ん」と素で口に出してしまう程驚きました。予定の60分を過ぎたあたりでは、眠気は完全になく、好奇心しかない状態で、何故この90分が全く苦に感じないんだろうと思議に思う程でした。バイオメカニクスの講義でデモカッションをした時は本当に多くの視点から出た意見が聞けて楽しく、そして多くを学びました。正直物理を高校で選んでないので難しいこともありました。でも本当にこの3日間で多くの新しい知識を、一番楽しく一番深く感じ、学ぶことができたと思います。これからも本格的にスポーツ科学について知りたいと思いました。

題

名

鹿屋体育大学の良才

私はこのスポーツサイエンスキャンプに参加して鹿屋体育大学の魅力とたくさん知ることになりました。まず、グループディスカッションなどで、他県の高校生と部活やトレーニングの話としてお互いに有益な情報と交換できて、とても楽しかったです。次に筋電図を使った筋力の測定では、自分の筋肉の動きとデータとして見ることで、他の人と比べて自分の筋力とどこにだけ使えているのかと知れたので、このデータをもとにしてトレーニングメニューなども考えやすくなりました。セッションやフーチーの実験では自分自身が被験体となり、体にたくさん白い球をつけて垂直跳びをして、力の向きや腰の角度、着地の姿勢まで分析することができ、とても貴重な体験とすることができました。私は今回のスポーツサイエンスキャンプで鹿屋体育大学への進学を決め、受験生としてのスイッチが入ったように感じました。これから一年間鹿屋体育大学に入るためにトレーニングと勉強と頑張ります！

題

名

スポーツサイエンスキャンプで学んだこと

私は、今回のスポーツサイエンスキャンプを通じて、様々な知識を得ることができました。

このキャンプに参加するまでは「体育大学なのだから、一日中練習でもしているんだろうなあ」と思っていたけれど、このキャンプを通じて、スポーツと科学は密接に関係していることが分かりました。

また、毎日の講義は少し難しかったけれど、一方的に聞くだけでなく、実馬食をすることや学んだ知識を生かしてさらに研究を深めることができたのでとても有意義な時間になることができたと思います。

今回のキャンプで学んだことをこれからの生活や、自らの競技に生かしていきたいと思います。

三日間本当にありがとうございました。

私は今回のサイエンスキャンプはとても自分にとって大切な機会になりました。

1つ目は大学のことを知りたかった事。2つ目はみんなと話をしたいこと。話をして、みんなの仲が深まったこと。

★1つ目は自分は数学を第一に考えているため、大学のことを知りたいこと。

2つ目にみんなと話したことです。正直コミュニケーション能力は高いというわけではないから今回みんなと話をすることができて嬉しかったです。

次回オープンスタイルの時行なう、みんなと会って大学のことについて話したいです。

私は慶應体育大学を合格し、スポーツを研究し、日本を強くするためにがんばります!!

短い間 ありがとうございます。

私は、2泊3日のスポーツサイエンスキャンプで多くのことを教わり、多くの体験をさせていただきました。初日から最終日までの講義1つ1つが大変興味深く、学校では普段習うことの無い多くの知識を得ることができました。特に私は初日の講義での「競う、競われている、競われるべき」は「競技者の能力」か? 「用品を開発されるテクノロジー」か? という言葉にとっても興味を引かれました。スポーツは多くの物事と複雑に絡んでいることは知っていましたが、アスリートの成績を大きく飛躍させるほど大きな役割を担っていることにとっても驚きました。「ドーピング」とは少し異なった「テクドーピング」と科学技術などのサポートの関係が今後どのように変化していくのかとても楽しみです。また、人間は「知覚世界」で運動していて、感覚信号が曖昧なときは「事前知識」での解釈によって脳が未来の知覚を作り出し運動を制御していることも知ることができました。また一方で、その知覚は時に回帰不可能なエラーも生み出すことも知りました。サッカーでのオフサイドかどうかの動画を見た時自分でも体験したことがありとても分かりやすかったです。2泊3日とは思えない程濃密な時間を過ごせたことがとても嬉しくもあり、もっと学びたいとも思いました。スポーツ科学の深さを改めて感じる事ができました。今回学んだことを今後の自分の夢や他者に還元していきたいです。

今回 スポーツサイエンスキャンプに参加させていた
たきありがとうございます。

このキャンプを通して自分が一番感じたことは、スポ
ーツ科学は自分も行っている競技スポーツのレベルの
向上だけではなく、人の体の神経と筋肉の関係から
筋力UPのしくみも知れて、また、バイオメカニズムの授業で
は最先端の機器を使い体の関節の動き方や地面への反
発力を調べることで、自分のような競技スポーツをしている
人じゃない一般の人の健康生活に良い影響を与えることが
分かりました。今まで自分は、スポーツトレーナーになることが夢
でしたが、今回スポーツ科学を体験してみて、研究者と
して体の使い方とかを研究する研究者としての道も良
いなと新しい夢ができました。

キャンプを体験して自分のスポーツに対する夢の選択肢が
増え、スポーツの楽しさがより増えました。本当に今回サイエンス
キャンプに参加してこの充実した環境でスポーツを学んで
みたいと思いました。

題 名 スポーツサイエンスキャンプを振り返って

僕は今回のスポーツサイエンスキャンプ in 鹿屋体育大学に参加して 大きく2つのことを学ぶことができました。

1つ目は 鹿屋体育大学の素晴らしい施設についてです。

400mトラックや野球場はとても迫力がありました。僕が特に気に入っている施設は スポーツパフォーマンス研究センターです。ここではモーションキャプチャーを使って動作の計測や 50mもあるファースプレートを用いて実際に自分が走っている時の地面反力の測定などの実習を行いました。実際に計測したデータを用いてのグループディスカッションでは、新たな気づきや発見があり、とてもワクワクしました。

2つ目は友達の大切さです。今回のキャンプを通じて 学年や種目、住んでいる場所の違いなどの様々な最高の友達ができました。

一緒に過ごした期間は3日間ととても短い時間でしたが、他のスポーツの楽しさや、友達の頑張りを感ずることができた最高の時間でした。

スポーツサイエンスキャンプを通じて学んだたくさんことは一生忘れることのないとても充実したものになりました。今回学んだことを自分の競技に生かすことができるように毎日努力していきます。このような貴重な体験をさせて頂き、本当にありがとうございました。

私は、このキャンプに参加する前「科学」という言葉に興味がありませんでした。スポーツ分野をこれから学んでいくと考える私にとって、「スポーツ」と「科学」は交わり合いものだと思っていたからです。しかし、このキャンプに参加して考えが変わりました。体の使い方・動き方、節用（せつよう）の使い方、動作に必要な力などを科学技術を利用して測定・分析をする実験をしました。私は、この実験で、二通りの結果がプロの選手と並の選手の差を比較して技術向上につなげられると、何やらしやういとの動きを知ることにして何が予防をできるというのを学ぶことができました。「科学技術」がこんなにも「スポーツ」を発展させていることを知り、「スポーツ科学」をもっと学ぶにいい考えるようになりました。

まだ、大学の授業は難しいと思っていましたが、実際講義を受けてみたら、興味のある内容はやはり難しい所は講師の先生が丁寧に教えてくれたので本当に楽しく学ぶことができました。

このキャンプに参加したことで、鹿屋体育大学に進学して学ぶのがいい気持ちでさらに強くなりました。

題

名

3日間を通して学んだこと

私が今回のスポーツサイエンスカンファで一番心に残った講義は3日目の3次元分析についてです。私はバスケ部所属していて普段ビデオを見て自分の改善点や良いところをみつけています。しかし3次元分析ではもっと細かいところまで知ることが出来ます。「どこに力が入っているからシュートがずれてしまう」などを3次元分析では分析できるそうです。プロの選手のものであると言っていて、私もそれを鹿屋体育大学で学びたいと思うようになりました。3日間で学校では普段学べないようなことを学べ、とても貴重な体験をすることができました。今後の部活動にも活かせるようなことをたくさん学ぶことができたのでどんどん活かしていきたいと思います。

以前までは志望校の内の1つという考えでしたが、このカンファに参加した3日間で鹿屋体育大学でスポーツと科学の関連性や様々なことを学び、女子バスケ部で活動したいから、体育の教員を目指すという夢が決まりました。3日間では足りなかったら充実した3日間でみんな関わりが全くなり、5人の友達とも出会えて自分にとって最高の思い出で宝物とする3日間を過ごしたと思います。またこのような機会があったらぜひ参加したいと思いました。充実した3日間をありがとうございました!! 鹿屋体育大学の学生にはこのような部活、勉強頑張ります!!

題 名

スポーツサイエンスキャンプに参加して

私は今回のスポーツサイエンスキャンプに参加したいと思ったのは、鹿屋体育大学を受験する予定で少しでも早く大学の様子を知りたかったからです。

この3日間を通して、貴学の素晴らしいと思ったことがたくさんあります。

一番興味が湧いたところは、実際に受けた講義です。生物で習う細胞や、物理で習う公式や数値を使って学ぶ「スポーツ科学」が、色々な知識が必要で幅が広くもっと学びたいと思いました。

講義中に「スポーツ科学は人間の限界を理解し、突破する方法を明らかにする」という言葉がありました。貴学の学生になってもっと勉強したいと思いました。

一人で参加し不安もありましたが、同じ志をもった仲間と一緒に学びとても刺激になりました。

題 名	スポーツサイエンスキャンプに参加して
-----	--------------------

今回のスポーツサイエンスキャンプに参加してすべての講義をうけてとても有意義な時間だった。3つの講義をうけて特に印象に残っている講義は3日目のSPセンターであったバイオメカニクスの講義だった。実際に体に赤外線反射マーカーをつけて、赤外線カメラの前でいろいろな動作を行った。三次元的な動作をカメラに記録して分析することで、上手な人はどのような動かし方をしているかや、どこの筋肉を動かしたら、よりスムーズに動けるかなどが分かった。また、筋電図を記録して筋肉から出る電気について調べたり、特殊なゴーグルをつけた的に向かってボールを投げ、上手く投げるために、意識して投げた方がいいのか、ただ、ひたすら投げた学習した方がいいか、など学習することができた。3日間を通してとても充実した時間を過ごすことができたと思う。また、今回のキャンプに参加していた他の人たちとも仲良くなることができてよかった。
3日間の経験を、家や学校に持ち帰って、友達や部活の仲間に教えたり、自分のパフォーマンスの向上のために、つなげたりすることができたらいいと思った。

最初には知らない人ばかりいるところに行くという点にとても不安を感じていました。しかし、班での活動がうまくいくと仲良くなることができて最初には感じていた不安も少なくなりました。講義では難しい内容がうまく理解できることがとても大変でした。でも、大学の授業の雰囲気を感じる事ができてとても充実したものに感じました。特に、心理の講義が印象強く残っています。実験では初めて見るものがほとんどで興味深かったです。楽しく実験をして班のみんなと深める、難しくても、大学生が分かりやすく教えてくださるため、色々なサポートをしてくださりスムーズにディスカッションなどができていたと思います。施設見学でも初めて見るものがたくさんありとてもおもしろい時間でした。トレーニング機や実験機械、スポーツ、サイエンスに興味がある人は必ず興味を引かれるのではなかと思う。スポーツ、サイエンスに興味がない人でも、これを機に好きになると思います。私はこのスポーツサイエンスキャンプで1つ将来の幅を広げることができました。また、色々な競技の人がたくさんいるのでとても良い刺激を受けることもできました。このスポーツサイエンスキャンプに参加できてとても良い経験をする事ができて本当に良かったです。

題名	スポーツサイエンスキャンプで学んだこと
----	---------------------

私は高校の硬式テニス部に所属しており、これからもテニスを続け、将来はスポーツ関係の仕事をしたと思っています。今回、スポーツサイエンスキャンプに参加し、非常に興味深い体験をすることが出来ました。
特に、スポーツ活動の3次元分析は今まで経験したことがなく、良い経験となりました。『垂直跳びはどうしたら高く跳べるのか』というテーマで実験し、上にエネルギーを使うためには、膝を曲げ、角度を付けるということが重要だと学びました。これはテニスにも応用が出来ると思います。サービス、前後左右の動きなど膝関節を曲げて構えることによって、より大きくパワーを伝えることが出来ると思いました。早速、試してみるとその通りでした。サービスは威力が増し、一步一步大きく動くことが出来、これまで取れなかったボールが取れるようになったと感じています。これからも膝関節を曲げて構えるということを意識しながらテニスの練習に励みたいと思います。
2泊3日のキャンプを通して、最新の機器や施設のある鹿屋体育大学に入学し、スポーツ科学について勉強し将来の夢を叶えたいという思いが高まりました。これからも、日々スポーツに勉強に頑張っていきたいと思います。
3日間ありがとうございました。

僕はこのスポーツサイエンスキャンプに参加してとてもいい経験をする事ができました。最初は知らない土地で知らない人達と3日間共に過ごすのは不安しかなくておどおどしていました。しかしみんなと過ごす3日間はあ、という間でかけがえのない期間となりました。

3日間で色々な講義を受け実験をしました。一番印象に残っているのはバドミントンの実験でした。僕がこのスポーツサイエンスキャンプに参加した理由は沢山ありますが、一番大きいのはその実験を試みたいというものでした。

なぜかという僕は陸上部に所属しており走高跳をしているのでとても興味がありました。班のみんなにも協力してもらい50m走にかえ垂直跳びを行うことができました。垂直跳びでは自分の動きが正確にどうなっているかを知れて自分の課題を見つけることができました。50m走ではどのくらい下に力を伝えられているか、どのくらいブレーキがかけられているかなどを知れたのでどのようなことを意識して動けばいいかなどを学ぶことができました。

そしてなんと17人もこの集まったメンバーのおかげでいい思い出になったと思います。優しく面白くて最高な人ばかりでした。忘れられない3日間をありがとうございました。この経験を糧にこれから頑張っていきたいと思います。

今回のスポーツサイエンスキャンプに参加してとても良い
 時間を過ごすことが出来ました。一日目は緊張し
 どんな人がいるのかもわからず、とても不安でした。
 でもイントロ講義の先生のおかげで、い.まに用りが
 あかるくなり、みんなと打ち解けることが出来ました。
 鹿屋体育大学には、スポーツパフォーマンス研究センター
 という最先端の施設があり、驚きました。
 その中には、地面からの反発を測ることで走る
 フォースプレートや、自分の体の動きを計測する
 モーションキャプチャなどがありました。実際に地面
 反力をはか、たりしてとても楽しかったです。
 この三日間を通して鹿屋体育大学に、進学したい
 という思いが強くなりました。そのために、今日学
 んだことをいかして、部活動などで結果を出したい
 と思います。

私は、この2泊3日のスポーツサイエンスキャンプを通して鹿屋体育大学のイメージと自分のアレーに対する考え方が大きく変わりました。

以前の私の鹿屋体育大学のイメージは、朝から夜まで体育教科の実習と部活漬けというイメージだったのですが実際に見てみると授業の中で実験を行ったり、最先端技術器具を使用しを測定し分析を行っていて、とてもおもしろくワクワクしました。

自分は、アレーでの浮き沈みが激しかったのですがスポーツ活動と心理の講義を受けて、その悩みの原因と自分なりの解決策を見つけることができました。また、筋繊維タイプがわかる方程式を学び自分の数値を当てはめてみたところ速筋タイプということもわかりました。

3次元分析では、実際に垂直跳びを測定しスティックピッカーと変化のグラフを比較することで効率よく、より高く跳べる体の使い方を知れました。

とても内容の濃い3日間になりました。

ありがとうございました。